

研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム

産学共同(本格型) 事後評価結果

体系的課題番号	: JPMJTR211B
採 択 年 度	: 2021 年度
分 野	: 第 1 分野
研究開発課題名	: リモート振動試験に向けたスマート高速度カメラシステム
プロジェクトリーダー 所 属 機 関	: 株式会社フォトロン
研 究 責 任 者	: 石井 抱(国立大学法人広島大学)

評価結果の総合所見

本課題は、振動試験対象の振動分布をリアルタイムかつ長時間で捉えるスマート高速度カメラシステムを開発し、振動現象を面情報かつバーチャルセンシングとして可視化・解析する技術を実証することで、ネットワーク経由のリモート振動試験を評価可能とするプラットフォームの実現を目指すものである。

当初の目標を達成し、次の研究開発フェーズ移行に必要な成果が得られた。イノベーション創出が期待できる。カメラというセンシングデバイスを発展させ、高速な振動を取得する可能性を示した意義は大きく、特長のある地方大学のシーズと世界市場で戦う企業が連携して、着実な成果を出した事を評価する。産学連携の相乗効果を示す面でも望ましい事例であると思われる。

今回の成果をもとに、次の技術、市場展開の構想も明らかになっており、今後のさらなる開発の加速に期待したい。

以上